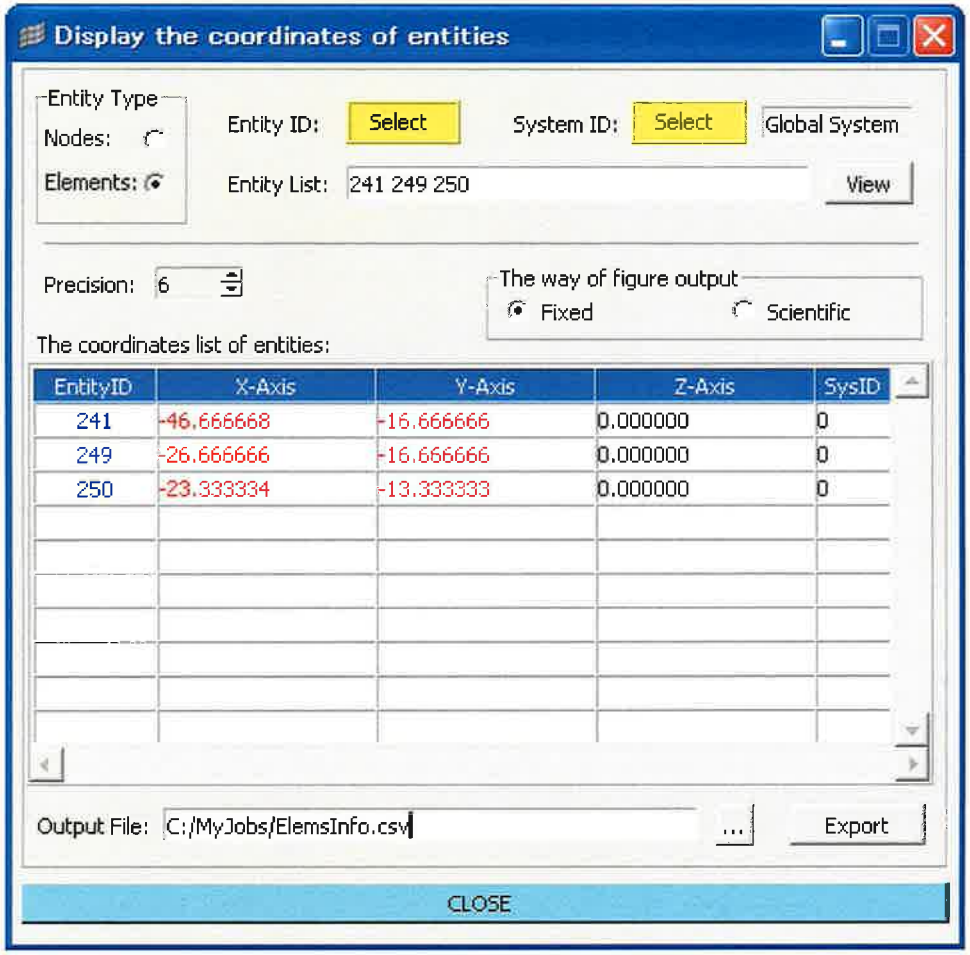
「節点・要素の座標値表示」マクロの概要

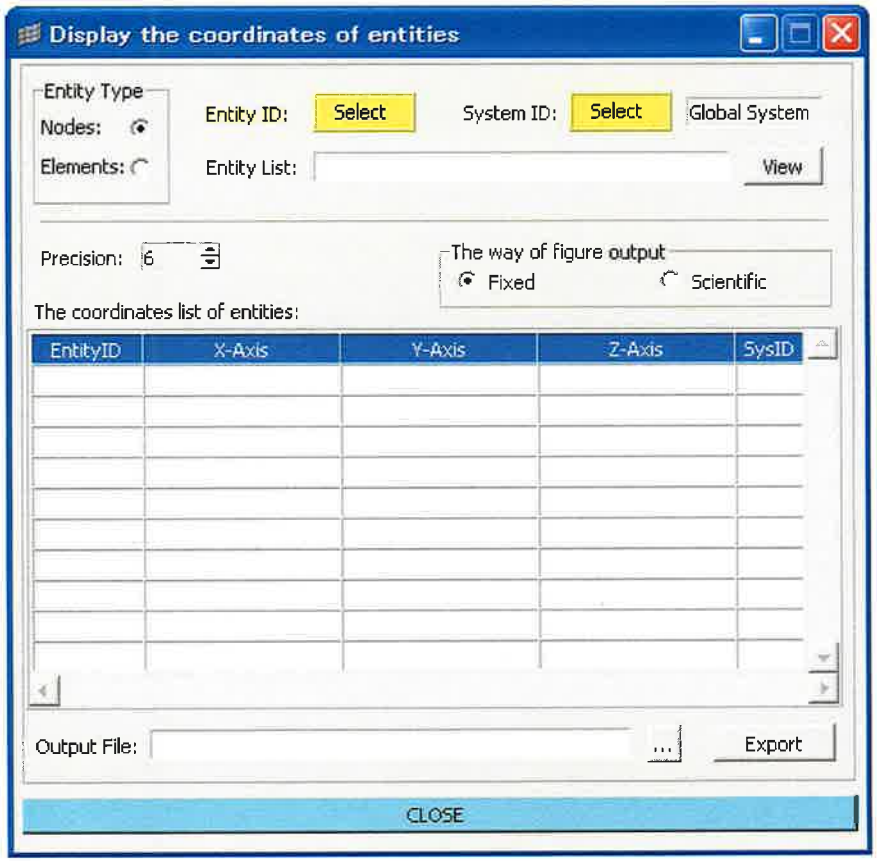
「節点・要素の座標値表示」マクロは、ユーザが指定した節点の座標値、もしくは要素中心の座標値を表示し、またCSVファイルとして出力することができます。



パネルを使って要素IDの要素中心座標値を表示

GUI画面の説明

下記パネルの必要な項目を指定することでエンティティの座標値を表示することができます。



エンティティの座標値を表示のためのパネル

【パネル項目】

「Entity Type」
- 座標値を表示するタイプを選択

⇒「Elements」は要素中心の座標値を表示

「Entity ID:」
- モデル内のエンティティを選択

「System ID:」
- ローカル座標を選択

⇒エンティティのローカル座標値を取得する場合に選択

「Entity List:」
- エンティティIDを入力

⇒エンティティIDを入力して、座標値を表示する場合に利用
(複数指定する場合の区切り文字は、カンマもしくは半角空欄)

「Precision:」
- 小数点以下の桁数を指定

「The way of figure output」
- 座標値の小数点の形式を指定

「Fixed」・・・ xx.yyy の形式の浮動小数点表記
「Scientific」・・・ 指数形式の浮動小数点表記

「Output File:」
- 表示した座標値を出力するためのCSVファイルパスを指定